

三浦市消防団だより

令和7年4月号（創刊）

発行：三浦市消防団

編集：三浦市防災危機対策室

◎団長挨拶



伊藤克己消防団長

【新年度挨拶】 令和7年4月1日に三浦市消防団長を三浦市長から任命

され、3年目を迎えることとなりました。消防団員のご家族の皆様、地域で消防団の活動を支援していただいている皆様並びに消防団員の勤務先の方々には日頃から消防団活動にご理解とご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。これからも地域の安全と安心のために、災害に強い消防団を目指していききたいと思います。

【昨年度を振り返って】 昨年度を振り返りますと昨年1月1日の能登半

島地震をうけ三浦市の補正予算で震災時に有効に活用できるスタンドパイプの消火資機材と倒壊家屋等から救助する油圧ジャッキやバールなどの救助資機材を各分団に配置し、あわせて消防団員の取扱い訓練も実施しました。また、9月の火災を教訓に水利から遠い場所での火災に対応するためホースを数十本延長した長距離送水訓練も実施しました。また、消防団員は、定例会議、水利点検、防災訓練、年末の火災特別警戒など年度を通し日頃から地域の安全安心を担う活動をしてきました。

【今後の消防団活動】 昨今の災害は激甚化しています。基礎訓練を充実させ消火活動はもとより、あらゆる災害に適切な対応ができるよう消防団員一丸となり励んでいきたいと思っています。

◎令和6年度 三浦市消防団の出動人員

火 災	738人（13件・非火災等4件含む）	令和7年4月1日現在
訓 練	1,293人	定 数 225人
警 戒	348人	実 員 211人
合 計	2,379人	（本団9人 各分団202人）

消防団員募集！お問合せ 三浦市防災危機対策室消防団担当 TEL 046-882-1111（内 642）

◎令和6年度 活動&トピックス

令和6年8月1日 倒壊家屋等からの救助資機材取り扱い訓練を実施（全分団）

能登半島地震を教訓に3月議会で補正予算を組み「油圧ジャッキ」「バール」等の救助資機材を各分団へ配置しました。併せて大規模地震災害時に倒壊家屋からの救助者の救出訓練を実施しました。

令和6年9月2日・3日 スタンドパイプ取り扱い訓練を実施（全分団）

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に関連し、各消防団詰所16ヶ所にスタンドパイプを配置しました。通常の火災出動時にも深い消火栓などでは、有効に使用でき、特に大震災時には車両が進入できない場所で消火栓から直接スタンドパイプを介しホース延長で消火も実施可能です。各分団員もスタンドパイプの取り扱いを研修し、模擬消火栓を使用したことで、普段は地中にあるため構造など確認できない部分も目視でき、非常に有効な訓練を行いました。

令和6年11月9日 総合防災訓練で消防訓練に参加（初声地区）

三浦市総合防災訓練では初声地区各消防団が倒壊家屋からの救出訓練やスタンドパイプ放水訓練、水消火器を使用した初期消火訓練、地元市民に対し指導及び訓練サポートを実施しました。また、三浦消防署と連携し分団の小型動力ポンプを使用し火点に放水し消防訓練をあわせて実施しました。



令和6年11月12日 長距離送水訓練を実施（南下浦地区）

令和6年9月の市内の火災を教訓に水利から距離のある場所での火災を想定し、南下浦地区各分団協力のもとホースを数十本延長し、ポンプ性能や有効水量の有無の確認などを含め送水訓練を実施しました。

令和7年1月24日 文化財防火デー消防訓練を実施

向ヶ崎町「大椿寺」の文化財防火デー消防訓練で本団及び地元の第1分団が参加し地域の安全安心に寄与しました。



令和7年2月23日 団長「おはよう！ニッポン全国消防団」に出演

伊藤団長がニッポン放送「おはよう！ニッポン全国消防団」に出演し、三浦市消防団のスタンドパイプ導入など消防団活動を紹介しました。

その他 令和6年度中の活動など

春・秋の火災予防運動週間に水利点検、予防広報などを実施しました。市内の各区で実施した防災訓練へ積極的に参加し地域の安全安心に寄与しました。また、定期的な揚水訓練・ポンプ点検・詰所巡回点検を実施し、日ごろから災害への対応に備えました。